

ごみ質分析調査について【速報版】

1 調査方法

令和6年7月～8 月に、家庭系ごみについては3地区(密集住宅地区・戸建て住宅地区・中高層住宅地区)を選定して概ね各 100 世帯から排出される①可燃ごみ②廃プラ・ペットボトル③不燃ごみ④缶・びん⑤古紙・古着の5種類のごみをサンプリング。事業系ごみについては、卸小売業・飲食業(飲食店街、飲食・食品小売等混在商店街及びスーパー)、事務所・営業所(オフィスビル)のごみをサンプリング。

2 速報の概要【上段:H28 下段:R6】

(1) 家庭系可燃ごみ:重量割合(%)

プラ類	ゴム皮革類	紙類	繊維類	木片類	草木類	厨芥類	ガラス類	金属類	陶磁器類	その他	水分
10.23	2.17	33.91	4.10	0.91	1.69	38.76	0.16	0.64	0.04	4.84	2.55
11.07	0.46	29.46	4.50	0.48	0.64	43.14	0.23	0.23	0.04	7.27	2.48

※家庭系可燃ごみ中の手付かず食品の割合 H28:6.9%→R6:5.7%

(2) 家庭系不燃ごみ:重量割合(%)

プラ類	ゴム皮革類	紙類	繊維類	木片類	草木類	厨芥類	ガラス類	金属類	陶磁器類	その他	水分
24.72	1.44	3.30	1.01	1.98	0.78	0.14	8.60	44.50	11.32	1.98	0.23
23.57	0.18	0.47	4.32	33.36	0.00	0.05	2.86	28.43	4.64	1.72	0.41

(3) 家庭系ごみ全体:重量割合(%)

プラ類	ゴム皮革類	紙類	繊維類	木片類	草木類	厨芥類	ガラス類	金属類	陶磁器類	その他	水分
17.75	1.54	33.78	3.54	0.72	1.17	26.16	5.19	4.08	0.63	3.51	1.93
19.36	0.38	29.62	6.17	2.62	0.41	27.46	3.49	3.42	0.34	4.74	2.00

(4) (1)家庭系可燃ごみ及び(2)家庭系不燃ごみに含まれる資源化可能物割合(%)

プラ類	ゴム皮革類	紙類	繊維類	木片類	草木類	厨芥類	ガラス類	金属類	陶磁器類	その他	水分
7.26	-	15.14	0.83	-	1.38	35.94	0.2	1.29	-	-	2.38
8.2	-	11.4	2.1	-	0.6	38.92	0.1	0.5	-	-	2.28

(5) 事業系ごみ全体

プラ類	ゴム皮革類	紙類	繊維類	木片類	草木類	厨芥類	ガラス類	金属類	陶磁器類	その他	水分
14.52	0.09	36.20	2.59	1.38	0.54	33.87	2.23	4.08	0.25	2.39	1.86
14.0	0.1	28.9	1.7	0.8	0.0	45.5	1.6	1.4	0.1	1.7	4.3

3 とりまとめ

前回調査において資源化可能物の中で割合が高く、減量に取り組む項目としていた、紙類、手付かず食品を含む厨芥類、水分については、いずれも改善が見られたが、依然として割合が高いため、①食品ロス削減 ②雑がみの分別 ③生ごみの水切りを引き続き重点的に啓発することが必要である。